



2019年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年6月5日

上場会社名 巴工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6309 URL <https://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 仁

問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当取締役 (氏名) 矢倉 敏明

TEL 03-3442-5127

四半期報告書提出予定日 2019年6月12日

配当支払開始予定日

2019年7月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第2四半期の連結業績(2018年11月1日～2019年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第2四半期	22,136	5.8	1,700	28.9	1,713	27.3	1,151	29.5
2018年10月期第2四半期	20,923	6.8	1,319	23.6	1,346	28.6	889	33.1

(注) 包括利益 2019年10月期第2四半期 1,111百万円 (19.5%) 2018年10月期第2四半期 930百万円 (0.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第2四半期	115.41	
2018年10月期第2四半期	89.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第2四半期	38,478	28,743	74.7
2018年10月期	37,331	27,876	74.7

(参考) 自己資本 2019年10月期第2四半期 28,743百万円 2018年10月期 27,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期		22.50		24.50	47.00
2019年10月期		23.50			
2019年10月期(予想)				23.50	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日～2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,200	0.4	2,300	3.3	2,300	1.5	1,500	0.9	150.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期2Q	10,533,200 株	2018年10月期	10,533,200 株
期末自己株式数	2019年10月期2Q	554,861 株	2018年10月期	554,861 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期2Q	9,978,339 株	2018年10月期2Q	9,978,383 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、住宅投資や公共投資は堅調に推移したものの、中国を中心とする海外経済の減速を背景に輸出が減った他、個人消費、設備投資が減少に転じるなど足踏み感が見られます。一方、海外においては、米国経済は回復が持続しているものの、欧州経済は低調が続く中国経済は成長率の鈍化が進んでいます。今後は米中貿易摩擦の更なる激化、英国のEU離脱問題などによる世界経済の不透明感の高まりに注意を要します。

こうした情勢の下、当第2四半期連結累計期間における売上高は、化学工業製品販売事業の販売が減少したものの、機械製造販売事業の販売が大幅に増加したため、前年同期比5.8%増の22,136百万円となりました。利益面につきましては、機械製造販売事業が増収となったことを背景に営業利益が前年同期比28.9%増の1,700百万円、経常利益が前年同期比27.3%増の1,713百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比29.5%増の1,151百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、全分野の工事、国内民需向け機械および国内官需向け機械と部品・修理の販売が減少したものの、国内民需向け部品・修理および海外向け機械と部品・修理の販売が伸長したため、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期比26.9%増加し6,629百万円となりました。

利益面につきましては、収益性の良い部品・修理が海外向けを中心に増収となったことを受け営業利益は前年同期比165.7%増加し945百万円となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、工業材料分野の住宅・建設用途向け材料の販売が増加したものの、電子材料分野の半導体製造用途向け搬送用商材を始めとする他の分野の販売が減少したため、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1.2%減少し15,507百万円となりました。

利益面につきましては、売上総利益率の低下および販管費の増加により営業利益は前年同期比21.6%減少し754百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、受取手形及び売掛金並びに商品及び製品が減少した一方、現金及び預金並びに電子記録債権が増加したこと等により、前連結会計年度末比1,146百万円増加し38,478百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金並びに賞与引当金が減少した一方、電子記録債務、前受金および製品補償損失引当金の増加等により、前連結会計年度末比279百万円増加し9,735百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末比867百万円増加し28,743百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末と同率の74.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動で収入となった一方、投資活動および財務活動の各段階で支出になったことにより、前連結会計年度末比1,528百万円減少し7,825百万

円となりました。ここに至る当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、1,965百万円の収入となりました。これは、法人税等の支払502百万円および賞与引当金の減少255百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益の1,707百万円、たな卸資産の減少511百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間の294百万円の収入に比べ1,670百万円の収入増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、3,237百万円の支出となりました。これは、定期預金の預入、払戻による差額3,000百万円等によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間の2,125百万円の支出に比べ1,111百万円の支出増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の減少は、244百万円となりました。これは、配当金の支払額244百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間の224百万円の支出と比べ19百万円の支出増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月期の連結業績予想につきましては、2019年5月31日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました連結業績から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,354,256	10,825,779
受取手形及び売掛金	11,834,551	11,098,994
電子記録債権	2,183,842	3,032,821
商品及び製品	3,685,115	3,312,539
仕掛品	981,660	806,228
原材料及び貯蔵品	667,846	704,474
その他	183,711	237,687
貸倒引当金	△67,114	△65,707
流動資産合計	28,823,870	29,952,818
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,459,308	4,481,736
減価償却累計額	△1,831,356	△1,896,135
建物及び構築物(純額)	2,627,951	2,585,600
機械装置及び運搬具	3,697,837	3,810,169
減価償却累計額	△3,304,595	△3,320,174
機械装置及び運搬具(純額)	393,242	489,995
土地	1,931,089	1,930,921
建設仮勘定	10,606	—
その他	980,958	1,007,649
減価償却累計額	△901,758	△927,374
その他(純額)	79,199	80,275
有形固定資産合計	5,042,089	5,086,792
無形固定資産	109,792	106,338
投資その他の資産		
投資有価証券	1,374,561	1,342,701
差入保証金	340,386	345,274
退職給付に係る資産	1,554,938	1,561,529
繰延税金資産	16,436	12,907
その他	92,654	93,254
貸倒引当金	△22,871	△22,881
投資その他の資産合計	3,356,107	3,332,785
固定資産合計	8,507,988	8,525,916
資産合計	37,331,859	38,478,734

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,193,451	3,898,678
電子記録債務	1,857,112	2,142,481
未払金	600,382	672,686
未払法人税等	539,919	583,350
前受金	70,030	265,463
賞与引当金	1,081,025	825,704
役員賞与引当金	70,000	34,014
製品補償損失引当金	160,295	332,598
その他	217,988	319,213
流動負債合計	8,790,206	9,074,190
固定負債		
役員退職慰労引当金	5,460	5,460
退職給付に係る負債	57,905	60,294
繰延税金負債	601,913	595,270
固定負債合計	665,279	661,024
負債合計	9,455,485	9,735,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	24,953,779	25,860,872
自己株式	△363,977	△363,977
株主資本合計	27,134,422	28,041,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	433,098	408,618
繰延ヘッジ損益	130	953
為替換算調整勘定	186,221	180,436
退職給付に係る調整累計額	122,501	111,997
その他の包括利益累計額合計	741,950	702,005
純資産合計	27,876,373	28,743,520
負債純資産合計	37,331,859	38,478,734

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
売上高	20,923,688	22,136,224
売上原価	16,246,088	16,928,304
売上総利益	4,677,600	5,207,919
販売費及び一般管理費	3,358,185	3,507,279
営業利益	1,319,414	1,700,640
営業外収益		
受取利息	958	786
受取配当金	11,307	13,297
受取賃貸料	3,440	3,585
為替差益	18,794	12,183
その他	18,506	16,445
営業外収益合計	53,009	46,297
営業外費用		
支払利息	13,497	20,908
支払手数料	7,487	7,487
売上割引	2,854	3,591
その他	2,326	1,768
営業外費用合計	26,166	33,756
経常利益	1,346,257	1,713,181
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,550
特別損失合計	—	5,550
税金等調整前四半期純利益	1,346,257	1,707,631
法人税、住民税及び事業税	422,926	542,534
法人税等調整額	33,864	13,535
法人税等合計	456,790	556,069
四半期純利益	889,467	1,151,561
親会社株主に帰属する四半期純利益	889,467	1,151,561

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
四半期純利益	889,467	1,151,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,642	△24,480
繰延ヘッジ損益	784	822
為替換算調整勘定	△14,591	△5,785
退職給付に係る調整額	34,120	△10,503
その他の包括利益合計	40,955	△39,945
四半期包括利益	930,422	1,111,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	930,422	1,111,615

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,346,257	1,707,631
減価償却費	193,508	177,632
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△237,479	△255,091
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△34,258	△35,986
製品補償損失引当金の増減額 (△は減少)	△21,106	172,303
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,907	2,388
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	2,045	△14,159
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,464	57
受取利息及び受取配当金	△12,266	△14,083
支払利息	13,497	20,908
為替差損益 (△は益)	57,787	19,716
売上債権の増減額 (△は増加)	△417,848	△107,744
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△852,828	511,229
仕入債務の増減額 (△は減少)	339,322	△13,773
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	5,550
未払金の増減額 (△は減少)	38,760	57,030
前受金の増減額 (△は減少)	163,205	196,088
その他	112,953	44,646
小計	687,993	2,474,344
利息及び配当金の受取額	12,080	14,030
利息の支払額	△13,504	△20,915
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△392,121	△502,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	294,446	1,965,061
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△6,000,000
定期預金の払戻による収入	—	3,000,000
有形固定資産の取得による支出	△95,417	△199,281
有形固定資産の売却による収入	—	935
無形固定資産の取得による支出	△19,493	△20,953
投資有価証券の取得による支出	△10,018	△10,546
貸付けによる支出	△1,390	△2,040
貸付金の回収による収入	2,110	1,895
差入保証金の増減額 (△は増加)	△2,149	△5,622
その他	542	△1,757
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,125,817	△3,237,370
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△224,513	△244,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,513	△244,469
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48,900	△11,699
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,104,785	△1,528,476
現金及び現金同等物の期首残高	7,893,336	9,354,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,788,551	7,825,779

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,223,166	15,700,521	20,923,688	20,923,688
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	5,223,166	15,700,521	20,923,688	20,923,688
セグメント利益	355,924	963,489	1,319,414	1,319,414

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,629,012	15,507,212	22,136,224	22,136,224
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	6,629,012	15,507,212	22,136,224	22,136,224
セグメント利益	945,684	754,956	1,700,640	1,700,640

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。